

英語であれこれ 最終回



Thank you to the people of Hirono Town

広野のみなさん、ありがとうございました

This summer, I am leaving Hirono. My three years here have been an extraordinary privilege. From running in Fukushima Ekiden and Iwaki Sunshine Marathon, to speaking at Hirono International Forum and the Hirono Sosei Daigaku lectures, to meeting Governor Uchibori and playing wheelchair basketball with the Japanese Paralympic team, living in Hirono has given me all sorts of amazing opportunities.

今年の夏、広野町を離れます。ここで過ごした3年間は本当に特別でした。ふくしま駅伝やいわきサンシャインマラソンへ出場し、国際フォーラムや創生大学で演説し、内堀福島県知事と会い、日本車いすバスケットボールチームと試合もしました。本当に広野は、多くの素晴らしい機会を与えてくれました。

The most extraordinary opportunity of all has been to work with the people of Hirono: from young children to teenagers to office workers to retirees. It's taught me so much about Japan's language, culture and society. Thank you for welcoming me into your town.

その中でも一番は、広野の人々とともに働いたことでした。小さな子供から、小・中学生、社会人まで、幅広い年代の人たちと過ごすことで、日本の言葉・文化・社会についてたくさん教わりました。私を受け入れてくれたこの町にとっても感謝しています。

From this September I'll be studying at Sciences Po, one of France's top universities. I'll be studying international relations and specializing in international energy policies and co-operation, a topic that interests me greatly and was one of my motivations for coming to Fukushima. Learning about the prefecture's reconstruction has galvanized my interest in the challenges of balancing stable, clean energy with economic considerations and the concerns of affected communities. I hope to make a contribution in this field in the future.

9月にフランスの名門校、パリ政治学院(通称Sciences-Poシアンズ ポ)に入学します。専攻は国際関係で、専門はエネルギー政策と国際協力です。この分野には以前から興味があり、福島に来る動機の一つでもありました。県の復興について学ぶうちに、経済的であり、しかも被災住民の懸念も考慮され、バランスのとれたクリーンエネルギーへの挑戦、という難題に興味を持ちました。将来こういう分野で活躍できることを望んでいます。

I leave Fukushima with a desire to communicate a more positive and accurate picture of the region. Too often, Fukushima and the exclusion zone are presented as the same thing; I hope to tell people about the Fukushima I know: mountains, forests, lakes, cities, historic places and much else besides. I arrived here as an ambassador for Britain; I leave as an ambassador for Fukushima.

私は福島を離れますが、もっと積極的に、正確な「福島」を伝えたいです。今も「福島」と「立ち入り禁止地域」が同じ意味だと思われる場合があります。伝えたいのは、私が知っている福島県です。山・森・湖・都市・歴史的な場所そしてもっともっと…。私はイギリスの代表として来ましたが、これからは福島の代表である、という思いで旅立ちます。

For the past three years, thank you. 3年間、本当にありがとうございました。



ニコラス・デイヴィッド・エヴァンス



広報ひろのに連載中の「ALTニックの英語であれこれ」



広野町チームの一員としてふくしま駅伝に参加



子どもたちはニック先生が大好き



「国際交流フェスタ in 広野」ではサックス演奏を披露

広野文芸欄

季節を詠む 時流を読む

広野町俳句会 猪狩行々子選



薔薇を剪る音きつぱりと誕生日
棘つんつんと朝採りの初胡瓜

令子

藤枕重ねしままの文庫本
梅酒に酔ふ耳たぶを赤く染め

芦川 鋭章

肅肅と生きる証の草を引く

暁月

梅もぎり母の遺愛の甕に漬け

塩 史子

夏山を濯ぐがごとき地雨かな

宮下 純子

おしゃべりの相手は誰ぞ行々子

遠藤 健太郎

ひとり居の書齋の窓の若葉風

団扇届く町一番の老舗より

梅雨寒の夕べ絆のお弁当

白南風や川に放たれ鯉育つ

悟 峯

遠藤 恵美子

牛蛙ぎよる目浮かべて友を呼ぶ
糸とんぼ朝の光を揺らしけり

万緑に呑み込まれゆくケーブル
カー

遠藤 恵美子

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676

町民税(第2期)、国民健康保険税(第2期)、介護保険料(第2期) 納期限は8月31日です

町民税(第2期)、国民健康保険税(第2期)、介護保険料(第2期)の納期限などは、次のとおりです。

- 納期限 8月31日(木)
- 納付場所
 - ①あぶくま信用金庫 本・支店
 - ②福島さくら農業協同組合 本・支店
 - ③東邦銀行 本・支店
 - ④いわき信用組合 本・支店
 - ⑤ゆうちょ銀行 東北6県の各支店
 - ⑥福島銀行 本・支店

- ⑦大東銀行 本・支店
- ⑧広野町役場 出納室
- ⑨コンビニエンスストア
- 口座振替日 あぶくま信用金庫 8月31日(木)
その他の金融機関 8月29日(火)
- ※口座振替については、振替日前に口座残高のご確認をお願いします。

問 町民税務課 収納係 ☎0240-27-4160
健康福祉課 保健年金係 ☎0240-27-2113